



## 手稲区から都市と農山漁村の【いのちを守る】政策に全力!

2026年の新春を迎え、平素より大変お世話になっております皆さま方に、謹んでご挨拶を申し上げます。

国内外はもとより、本道を取り巻く環境が大きく変化している今、改めて【北海道がめざす姿】を広範な道民の皆さまとしっかりと共有し、歩みを進めていくことが極めて重要であります。このため、本道は新たな「北海道総合計画」を策定し、各般の政策展開と併せて、おおむね10年後の地域づくりの基本方向と本道の確かな未来づくりの実現に向けて、皆さまとともに取り組みを進めていかななくてはなりません。そんな状況下において、知事は昨年（2025年）の第4回定例道議会において、道政上の最重要課題であります泊原発の再稼働に「同意」することを表明しました。議会議論が尽くされていないことや広範な道民の「不安の声」や、未だ不十分な安全対策など様々な問題点を強く指摘されていたにもかかわらず、拙速に同意表明に踏み切ったことは断じて容認できません。

引き続き、【原発の安全性に終わりはない】とする知事への追及の手を緩めず、道議会の場で議論を深めてまいります。

2026年も、政治信条である【いのち・暮らしを守る】政策を第一義に、本道の「食と農と環境」を守り抜くため、手稲山の地すべり対策をはじめ、防災・減災対策を基軸とした様々な取り組みに引き続き、全力を尽くしてまいります。

本年も、皆さまの変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



第75回北海道植樹祭にて▶  
(函館市)

### 第4回定例道議会議論の概要

#### ヒグマ対策

**問** ヒグマとの共存のために何が必要か。また、緊急銃猟において、自衛隊や警察官への出動要請等どう対応するのか。



**答** 国の支援策も活用し、緊急銃猟の準備や春期管理捕獲、あつれきの低減に向けたゾーニング管理、ごみの徹底管理を改めて市町村に働きかける。今定例会には、自衛隊の出動を想定した体制整備や警察官へのヒグマの生態などの事前研修、さらには、春期管理捕獲の人材確保に向けた必要な補正予算を提案した。

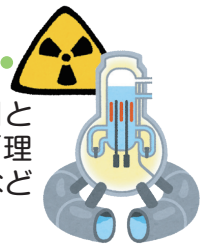
#### 農業政策

**問** 本道農業の持続的な基盤整備に不可欠な岩盤対策として、第7期パワーアップ事業の継続実施が不可欠ではないか。



**答** 農業者の方々が必要な整備に取り組めるよう、パワーアップ事業を継続したい。

#### 泊原発の安全性



**問** 原発の再稼働には安全性が「大前提」と繰り返してきた知事が、何をもって国の「理解要請」後、わずか4ヵ月で再稼働容認などという拙速な判断に至ったのか。

（※同時期に表明した柏崎刈羽原発は、国の「理解要請」後、新潟県知事は「8年」近くの月日をかけ、県内全市町村の首長らと「5回」に分けて丁寧に意見交換を実施した）

**答** ①泊発電所3号機が国の「新規制基準」に適合していると認められたこと、②国と道とUPZ内13町村の防災計画や避難計画を一体化した「泊地域の緊急時対応」を取りまとめた承されたこと、③再稼働による電気料金の「引き下げ」が見込まれること、④経済団体から改めて要望を頂き、この時点で早期再稼働の方向性を示すことで、企業の「投資の予見性」を高め雇用の拡大につながるなどから、原発の活用は当面取りうる「現実的な選択」として再稼働に同意することとした。

# 写真で見る これまでの道政活動



▲北九州子どもの村小中学校「校長先生との意見交換」  
(福岡県北九州市)



▲北九州子どもの村小中学校「現地視察」  
(福岡県北九州市)



▲珊瑚舎スコーレ「現地視察」(沖縄県南城市)



▲野生鳥獣対策(ヒグマ)における集中質疑  
(予算特別委員会)



▲泊原発の「安全対策」における集中質疑①  
(予算特別委員会)



▲泊原発の「安全対策」における集中質疑②  
(予算特別委員会)



▲種馬鈴しよの「安定生産」と新たな「産地形成」などの  
質疑 (農政委員会)



▲野生鳥獣対策(エゾシカ・アライグマ)における  
集中質疑 (予算特別委員会)



▲意欲と希望が持てる生産現場の「担い手対策」  
などの質疑 (農政委員会)

しみずたかひろ

## 清水敬弘プロフィール

- 1975年2月4日:オホーツク管内斜里郡清里町で農業を営む両親の長男として生まれる。高校卒業まで、夏は陸上競技、冬はスピードスケートを続け、心身を鍛える。
- 1996年:北海道立農業大学校を卒業後、1年間ドイツ(ヘッセン州ノイホフ)に農業留学。幅広い農業知識と国際的感覚を身につける。帰国後、就農する。
- 2008年:農業団体職員(北見市)
- 2018年:参議院議員 公設秘書(札幌市)
- 2023年:北海道議会議員 初当選
- 所属:(常任)農政委員会 理事  
(特別委員会)産炭地域振興・エネルギー調査委員会 理事  
会派:民主・道民連合 副幹事長



皆さまのご意見、地域の課題をお寄せください。

## 清水 敬弘道政事務所

〒006-0022  
 札幌市手稲区手稲本町2条4丁目1-5 緑稜館  
 TEL:011-213-8888  
 FAX:011-213-8841  
 E-mail:info@shimizu-takahiro.net



日々の活動をSNSでも発信中です!



北海道議会  
「会議録」検索



清水たかひろ  
ホームページ



清水たかひろ  
Facebook



清水たかひろ  
Instagram